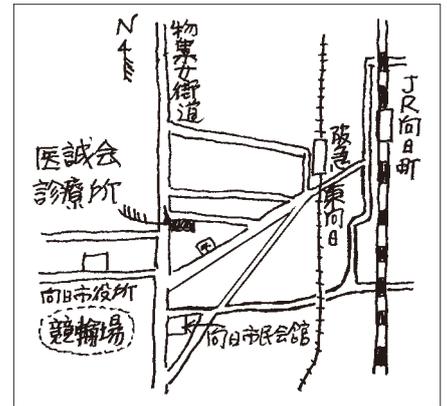


青い空

題字／蔡 東隆先生



ホームページ <http://www.otokuni-hcoop.com>
Eメール info@otokuni-hcoop.com



うたごえサークルの発表 (文化のつどい)

- P.2～3 患者満足度調査
- P.5 組合員総代決定のお知らせ
- P.7 健康づくり学会

医誠会診療所 診療体制表

		月	火	水	木	金	土
午前 (予約制) 9:00～11:30	1診	津田(内科)	津田(内科)	津田(内科)	大山(内科)	津田 (内科/1・3週)	草野(内科/第1週) 草野(内科/第3週)
	2診	大山(内科)	大山(内科)	大山(内科)	小林(鬚)	草野 (内科/2・4・5週) (往診/1・3週)	大山(内科/第5週) 津田(糖尿病外来/第2・4週)
午後 (予約制) 14:00～16:00		【往診】	【往診】	村上(内科) (禁煙) 【往診】	【往診】	休診	休診
夜間 18:00～20:00		草野(内科)	休診	休診	大山(内科)	草野(内科)	休診

- ・予約は1カ月前から当日までとれます
- ・予約日に都合が悪くなったときはご連絡ください
- ・電話での予約申し込みは受付時間内(8:45～11:30、17:30～20:00)をお願いします
- ・夜間診療は予約制ではありません

介護事業など

- ◆居宅介護支援事業所
- ◆通所リハビリテーション
- ◆訪問リハビリテーション
- ◆訪問看護
- ◆訪問介護ステーション
- ◆配食サービス
- ◆健康づくり
- ◆介護予防運動教室

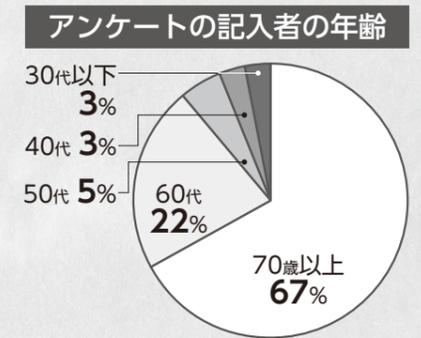
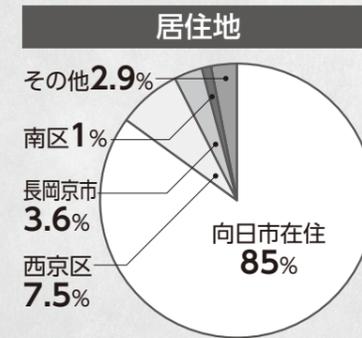
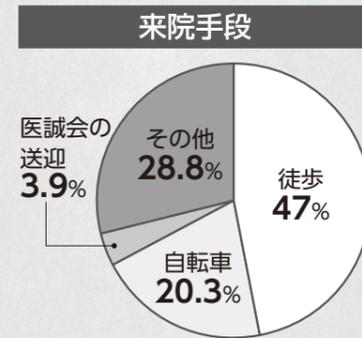
診療時間内の急患は
お問い合わせください

☎ 921-0661

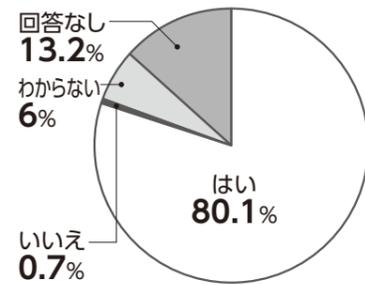
駐車場が十分ありません。ご協力をお願いします。(午前のみ、自宅まで送りサービスがあります。窓口で相談してください)

「もっと」 利用しやすい診療所に

昨年11月20、21、24、25、29、30日の6日間、午前の診療時間に医療・介護利用委員会が、待合室で外来の受診者にアンケートを実施しました。362人の方にご記入いただき、回収率は77.6% (約6割が女性) でした。



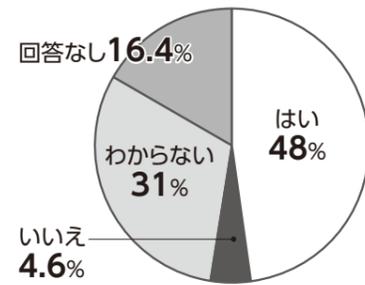
今後も当診療所を利用したいと思えますか?



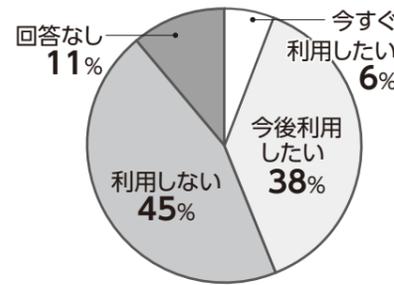
診察についてのご意見の一部

- 検査結果を同日に教えてほしい。
- 医師の確保をしっかりしてほしい。安定した医師で、他の人にも医誠会を紹介したい。
- 病状説明、ここ最近少し丁寧にしてくださっているかなと感じる。以前はとても説明不足を感じましたが。
- 看護師さんはじめ受付の方は本当にやさしいし、親切で感謝しています。

当診療所を他の方に紹介したいと思えますか?



送迎サービスを利用したいですか?



送迎についてのご意見の一部

- 歩けなくなった時はお願いしたいです。あると安心です。
- 自宅までの迎えもお願いしたい。
- 大変助かっています。
- 介護者が多いので、過度な扱いはしない方がいい。どうしても必要な人に回してほしい。

医療・介護事業利用委員会は、患者さんの声を聞き、より質の高い医療と納得できる説明を提供できるように、患者満足度調査を実施しました。

アンケートの設問は大きく分けて、①予約の有無や、来院手段、送迎サービスの認知度など、②施設設備、③職員の応対、④予約に関して、

満足度が高かったもの

「施設面や話しやすい雰囲気」
全体的に良い評価でした。下のグラフは、満足とほぼ満足の合計を満足度(%)で示しています。設定温度や所内の清掃などの施設面が高評価でした。しかし、「掲示物がたくさんあり見にくい」、「待合室の椅子がすわりにくい」、などのご指摘もあります。

職員に関する部分では80%以上の方に評価していただいています。「他の医院に比べて看護師さんの注射が痛くありません」という声には、看護師たちは喜んでいました。

満足度が低かったもの

「診察までと会計の待ち時間」
「待ち時間が少ないので大変良い」と思います」というお声がありますが、「予約制には賛成ですが、いつも一時間近く待ちます」というように、待ち時間の解消を期待する声が多くありました。

不満度 (%)	(%)
①診察待ち時間	22.8
②会計時間	13.5

自由記載欄には、「医療生協の加入時に丁寧な説明が必要」というご意見がありました。組合員は、出資、運営を通じて、あらゆる活動の担い手です。初めて受診された方にも医療福祉生活協同組合のしくみがわかりやすいように工夫します。

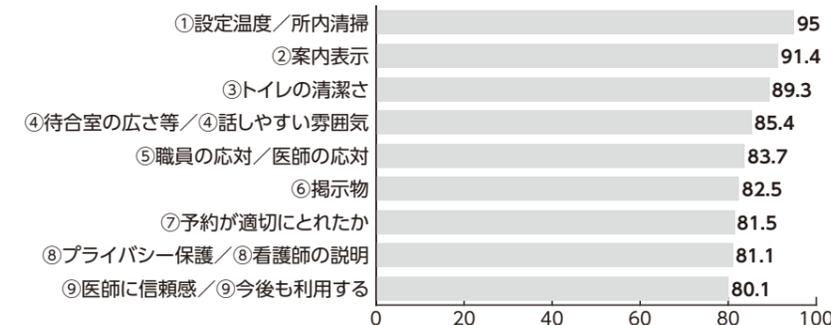
「もっと発展して安心した老後を支えてほしい」や「地域の人々の信頼に応えられる診療所をもとにがんばってください」という言葉に込められるように、皆様の声を生かして満足度の高い医療・介護事業所になるようにご協力よろしくお願い致します。

アンケートにご協力頂いた方を始め、投書箱「虹の箱」、ご意見や感想を寄せていただいた皆様、ありがとうございました。

医誠会にかかる理由

「組合員だから」が43・1%
診療所を選んだ理由は複数回答で、1位「組合員だから」43・1%、2位「自宅が近いから」41・3%、3位「良い医師がいるから」26・3%でした。

満足度順 ※同じ割合はまとめています (%)



⑤今後も診療所を利用したいか、他の方に紹介したいか、⑥当診療所を選択していただいた理由、⑦選択項目の35問と自由記載欄が4欄でした。回答欄は、満足・やや満足・どちらでもない・やや不満・不満に○をしていただく形でした。設問が多く、一部記入が抜けた「回答なし」が多くなりました。

第10回理事会及び
第11回理事会報告

2月から3月に開催された医療福祉生協連主催の「組合員活動責任者会議」や「地域包括ケア事業検討会」に理事が参加し、医療福祉生協が進める地域包括ケアの理論や進んだ全国の実践を理事会で学びました。

地域包括ケア事業検討会では、18年度は、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービスの同時改訂、医療費適正化計画と地域医療計画、介護保険事業計画の策定が重なり、国保の都道府県化が開始になること等、社会保障制度の将来を決定づける年度であり、重要なことはこれをピンチと考えず、医療生協が培ってきた「総合力」を際立たせ、すべてチャンスにすることであるとの意思統一を行いました。

2月までの経営と3月状況

2月は医療収益予算比90%、介

護収益予算比93%の結果を反映し、経常剰余金は、累計で97万4千円の赤字に転落しました。

3月も診療体制の縮小、通所リハの稼働率の低下など厳しい状況が続いています。特定健診は、西京支部の独自努力と職員による電話かけを3月最後まで取り組み、1318件の到達となりました。

理事会学習会

1月の経営学習会に次いで、3月は、「乙訓の地域特性の分析」をテーマに学習会を開催しました。講師は立命館大学経済学部教授でもある佐藤卓利理事でした。

乙訓医療生協の今後の事業展開のために、主たる定款地域である乙訓2市1町の地域特性を様々な角度から分析する作業の第一歩としての位置づけでした。

今後の長岡京市での事業展開にも生かしていく必要があります。

通常総代会の議案書論議

昨年の総代会で確定された乙訓医療生協の「中期計画」に基づく総括と18年度事業方針の論議を進めています。

2018年度及び2019年度 組合員総代決定の お知らせ

2018年3月28日に第2回総代選挙管理委員会を開催し、各選挙区とも、立候補者数と定数が同数でしたので、以下のみなさんを組合員総代に決定いたしました。(敬称略)

第1選挙区：向陽東向日支部
定数 18人

浅倉静代／薄田暁子／大迫啓子／川上清美／坂下友二／竹内敦子／地海香代子／中川郁子／中塚康子／中村智江／新堀悟史／西川庄三郎／林広子／林富佐子／真柄明子／水谷和夫／森安美和子／渡邊金彌

第2選挙区：向陽西向日支部
定数 16人

赤城博子／井上禮子／小林登代／齊藤美保子／鈴木文章／筒井雍之／佃れい子／長尾史子／中島鐵太郎／中山多恵／西村律子／橋本陽子／松居正利／山本朝栄／横山俊野／米重節男

第3選挙区：2向支部
定数 9人

荒賀和子／木田宏司／君島渉／世古弥生／武田重治／多田久美子／町田豊／村井文枝／山口秀治

第4選挙区：3向支部
定数 14人

安部袈次／岡敏明／門野三郎／門野陽子／川辺美紀子／清原巴治／佐伯和則／田中洋子／中村とも子／一良一／広瀬忠司／山本泰男／由良緑／和田正子

第5選挙区：4向支部
定数 14人

安部美恵子／生路彰／大志万幸久／笠井武／勝見進／木元富士子／坂口

第39回 通常総代会 日時 2018年6月17日(日) 13時開場 13時30分～15時30分

会場：乙訓医療生活協同組合 医誠会診療所 2階ホール
対象：組合員総代 (総代以外の組合員もオブザーバーとして参加いただけます。参加を希望される組合員の方は、事前に法人事務局 (921-0667) へご連絡をお願いいたします)

総代会ではこんなことが話し合われます

2018年度年度の事業計画

中期計画の3大方針である、①「人権を尊重する地域包括ケア」の具体化、②長岡京市での「新事業」の実現、③介護保険サービスから外される方たちの受け皿としての介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けての具体化を図ります。また、地域包括ケアを担う人づくり、法人の管理・運営の強化、経営困難を突破する課題、京都市民連第5次長期計画をともに前進させる課題にも取り組みます。

2017年度のまとめ

医療事業・介護事業・医療福祉等付帯事業は、それぞれに奮闘しましたが、剰余金予算は達成できませんでした。組合員活動では、つながりマップづくりやたまり場活動などを通して、行政機関や地域住民との連携が進んだ支部、「お元気ですか訪問」「おひとりさま訪問」で地域の見守りやつながりをひろげている活動が特徴です。また、11月から「にこにこオレンジカフェ」(認知症カフェ)がオープンしました。

第6選挙区：5向支部
定数 11人
真美／重本信子／竹内賢治／辻井正男／中川佳代子／平田千代美／松居恵津子／松本京子

第7選挙区：6向支部
定数 21人
池上弘子／石沢春彦／板倉洋子／伊藤憲一／稲本味／井上ほづみ／今井富江／榎本史香／岡庭美恵子／小黒明紘／甲斐正博／川上洋子／北尾文子／木村千栄子／竹中照郎／丹野かほる／千脇隆一／橋本あけみ／牧井美重子／南哲也／南下美津子

第8選挙区：長岡京支部
定数 22人

秋山喜美江／荒井祐子／石村侘／植木良一／江口美佐子／木野田美智子／小林繁代／小森悦子／住田恵照／千葉善清／中川多美子／中山誠人／一階堂恵子／西川郁子／原木とし子／林昭男／水野アリ子／村尾八代生

第9選挙区：大山崎支部
定数 6人
／森淑子／森野育代／山内民子／山中洋子

第10選挙区：西京支部
定数 23人
池田廣子／赤尾三智郎／立野高行／馬場康子／福田信一／真鍋宏子

第11選挙区：その他地域
定数 4人
東憲一／足達宗凡／一ノ尾照江／稲葉都／岩田正勝／遠藤綾子／大重豊子／大田千恵子／大中かよ／奥原恵美／河合幸子／久野まゆみ／小寺薫／小林しのぶ／斎藤信男／澤秀子／田坂靖子／鳥木叔江／坂東由佳／福井満弘／松岡博之／森千津子／幸ひろ子

赤塚賢一／佐々木保幸／畠中孝敏／村上福治
以上158人

2018年3月28日
乙訓医療生活協同組合
総代選挙管理委員会
委員長 三好英明

明るいまちづくり 応援企画

なかでも、終りの全体会で特別に発表された2つの実践活動は興味深かった。1つは沖縄医療生協の「子ども健康まつりと子ども達の体力測定」だった。沖縄医療生協では、10年来の健康づくり活動の中から、親子、家族で取り組む健康づくりが成果を上げてきたことに注目し、「子ども健康まつり」を開催した。2015年800名、

2017年には3000名が参加している。内容は子どもの体力測定(50m走や長座体前屈など6項目、結果はリーダーチャートにして渡す)子育て相談コーナー、子供の食やお口の健康コーナー、講演(アレルギーについて)読み聞かせや折り紙の室内遊び、トランプリン、縄跳びなどの体を使った遊び、舞台発表など多彩であり、30年ほど前の乙訓の子どもまつりを思い起こさせた。子どもと若い親世代のエネルギーは大きい。子どもの健康づくりを考えて行く事も、これからの医療生協の大きな課題であると感じた。

2つ目は富山医療生協の「あいうべ体操に特化した富山の取組」である。組合員が、オーラルフレイル予防のお口の体操「あいうべ体操」を、紙芝居や歌で保育園、幼稚園、小学校で指導し、大きな広がりとなった。ある小学校では手洗い、うがい、あいうべ体操でインフルエンザの流行がおさえられたと高い評価を得た。組合員はその活動でやりがいや喜びを感じ、健康づくりの活動がますます促進。そして、地域連携を強化し、地域共同の取り組みを多様化することができた。

1日目は「認知症になっても、ともに地域でくらすつ」がテーマの分科会に参加。「認知症カフェ」の取り組み、「居場所づくり」、自治体からの依頼で取り組まれた「ひとり歩き高齢者声掛け訓練」などが発表されました。日本は超高齢社会となっ

みんなつながれ、 こころもからだも健康に!

日本医療福祉生協連が4年に1度開催する健康づくり学会。第11回目が3月5日(月)〜6日(火)に埼玉県の大宮で開催され、63生協から422人が参加しました。乙訓医療生協から参加した組合員、職員の声をお届けします。

沖縄、富山の発表に感動

長岡京支部 小森悦子

基調講演、分科会、3つのセミナーと内容豊富な学会であった。特に分科会は118の実践活動が、テーマ別に8会場で発表され、各地の活動を身近に知ることができた。

2017年には3000名が参加している。内容は子どもの体力測定(50m走や長座体前屈など6項目、結果はリーダーチャートにして渡す)子育て相談コーナー、子供の食やお口の健康コーナー、講演(アレルギーについて)読み聞かせや折り紙の室内遊び、トランプリン、縄跳びなどの体を使った遊び、舞台発表など多彩であり、30年ほど前の乙訓の子どもまつりを思い起こさせた。子どもと若い親世代のエネルギーは大きい。子どもの健康づくりを考えて行く事も、これからの医療生協の大きな課題であると感じた。

サイレントキラーに注意 組織部副主任 水野晃

1日目は「認知症になっても、ともに地域でくらすつ」がテーマの分科会に参加。「認知症カフェ」の取り組み、「居場所づくり」、自治体からの依頼で取り組まれた「ひとり歩き高齢者声掛け訓練」などが発表されました。日本は超高齢社会となっ

て久しく、認知症への対応は全国の医療生協の課題となっています。取り組みに共通していることは、自治体や社協、包括支援センター、他団体との連携で実践されているものがほとんどだということです。地域づくり、まちづくりを進めることと直結していることを改めて感じました。



医誠会診療所の 事業活動

診療体制変更のお知らせ

医誠会診療所では、外来に通院されている患者さんには既にお知らせしておりますが、表紙の診療体制表の通り、4月より診療体制が一部変更となりました。

変更となった点は左表の通りです。診療体制の変更に伴い、担当医師の交替をお願いする事があります。

◎月曜日の夜診	現行 大山医師 → 草野医師
◎木曜日の夜診	現行 竹中医師 → 大山医師
◎金曜日の午前診	現行 津田医師 → 1・3週 津田医師 2・4・5週 草野医師
◎第3土曜日の午前診	現行 大山医師 → 草野医師

今回、草野医師の診療単位が、これまでの、毎週金曜日の夜診、第1土曜日の午前診のみだったのが、毎週月曜日の夜診、第2・第4・第5金曜日の午前診で外来を担当します。第3土曜日の往診は廃止になります。したが、代わって、第1・第3金曜日の午前中の往診を担当します。また、草野医師には、地域医療を

何でも屋の家庭医です まずはご相談を



医師 草野 超夫さん

家庭医の草野と申します。新しく月曜の夜、金曜午前外来と訪問診療を担当させて頂きます。皆様から一番よく聞かれるのが「家庭医」って何を診てくれるの?という質問です。もっともわかりやすい言い方をすると何でも屋です。おしっこでも肩こりでも、動悸でも鼻血でも怪我でもなんでもまずはご相談ください。簡単な問題であれば当院で治療し、重症である場合はしかるべき医

担うスタッフ育成の観点から、カンファレンス(医療チーム会議)の実施や職員学習など、京都市の上京診療所での経験を活かして、いろいろなノウハウなども現場に注入していただくことを考えています。

なお、診療体制の変更に伴い、竹中医師の診療につきましては、3月末をもって終了いたしました。

職員プロフィール



ヘルパー 田中 真弓さん

介護には正解がない まだまだ修業中です

ヘルパー資格をとったのは、夫を看取った経験から。その時に何か介護関係の仕事に就きたいと思うようになり、ハローワークから学校を紹介されて、苦労して資格を取得しました。最初はサービス付き高齢者住宅に勤めただけで、短時間だけだったので、追加しようと求人を探し、昨年8月に医誠会の登録ヘルパーとなりました。そして今年4月からは、非常勤として勤務しています。

ヘルパーとしてやりがいを感じる。同時に、不安もあると言います。「皆さんに喜んでいただけるようにしたいけど、介護には正解がないので、ベテランさんでも日々勉強と言われるし、私はまだまだ修業中です」幸い職場の皆さんが親切で面倒見が良く、何でも教えてくれるから、「今後も継続してがんばりたい」とのことです。(多田)



くらしを支える 多世代交流

組合員活動責任者会議

2月15日、16日の2日間、全国の医療生協から組合員活動に携る者が集まり、意見交換を行いました。15日は、組合員活動委員長の宮本達也さんによる基調報告、4つの医療生協からの実践報告の後、グループディスカッションを行いました。私が印象に残ったのは、事業所のない小豆島で仲間づくりを行なっている香川医療生協の実践です。

3000人が参加して笑顔がいっぱいの楽しいつどいになりました。17日の午後と18日の午前中には班サークル、個人の作品の展示（絵画・写真・小物・書道・絵手紙・フラワーアレンジメント・子どもたちの作品など）がホールを埋め尽くし、まさに日常では味わうことのできない別世界で、食い入るようにつめたる人たちがとても印象的でした。18日の午後はホールを会場にして各サークルが日頃の活動の成果を発表。

大正琴、すみれコーラス、朗読、リフレッシュ体操、うたごえ、健康フラダンス、美シャンテ（うた）、社交ダンス等で会場も盛り上がり、アンコールも飛び出すほどでした。他にも「この世界の片隅に」の映画上映や囲碁交流コーナーなどが設けられました。

お馴染みになった喫茶コーナーではコーヒーを飲みながら嬉しそうに談笑する姿を見ながら、この「文化のつどい」がいつまでも続いて欲しいという思いが強くなりました。

東北支援物品販売も岩手から来られて、15万円ほどの売り上げでした。※写真は表紙に

(香山)

16日は、NPO法人「こどもの里」理事長、荏保共子さんの記念講演の後、再びグループディスカッションを行いました。ここでは、支援する際に具体的な状況を把握し、その背景やどのような機関との連携が必要かを考え、輪を広げていくことの重要性を感じました。最後に、医療生協の組合員は29万人に到達しています。しかし、それらの法人の6割以上が赤字であり、そのしわ寄せが組織の活動にきている現状があり、組合員と職員との意識に温度差が生まれていることが課題となっています。(二好)

「ゴキブリ団子」づくり

6向支部

3月の「ほっこり竹の径」は、毎年恒例の「ゴキブリ団子」づくりです。今年は、前日準備に2人、当日は13人が参加して、2500個のダンゴをつくりました。

3月15日（木）、9時30分に作業が始まります。前日にみじん切りにした玉ねぎと牛乳をフードプロセッサーにかけ、ポウルに移してホウ酸、小麦粉、砂糖を入れて混ぜ、大きな団子にします。玉ねぎで目が染みる

大極殿公園にて恒例の花見

5向支部

支部では、大極殿公園を桜の花見場所として続けてきて、公園場所取りは西井さんの担当になっています。昨年は、2日に行いましたが、桜は3〜4分咲き。

4月1日（日）の今年は、全国的に開花が早く、3月末には、向日市も満開。2日当日は、晴天の中、11時から、大極殿公園に集まり始めると、「会費（お花見弁当代一部負担分）」の取りたてからはじまりました。若干遅れる人除けて、11時15分頃から、お花見弁当を食べはじめます。



桜満開の下で、お花見弁当



「支えあいの会」 だより

過去3ヶ月の利用状況は1月124単位・2月131単位・3月67単位（1単位は30分）でした。

3月末現在、利用会員登録62人、支援会員登録56人、今年度賛助会員は49人です。

2018年度総会を下記の通り開催します。乙訓医療生協の組合員はどなたでも参加いただけます。外部講師による講演を予定しています。

とき 5月12日(土)
14時～16時
場所 医誠会診療所2階ホール

お詫ひ
支援者学習会の延期 3月8日に予定していましたが都合により延期します。

のを我慢しながら、小さな団子にして容器に並べていきます。12時には、玄関前がダンゴでいっぱいになりました。

2週間かけて乾燥させて出来上がり、10個入り100円で注文された方に届けられます。6向支部の「たまり場」では、おしゃべりを楽しんでいるみなさんの姿が見られました。(二好)

「文化のつどい」 笑顔がいっぱい

今回で7回目になる「みんなてつくる文化のつどい」が3月17日（土）

この後、2017年度の支部で行った取り組み行事の写真ラミネート版を回覧し、参加者25名が近況、知事選・福山さんの状況報告、3月27日に行ったJR大回り、向日市が計画している巡回バスの事、初孫誕生の事を語るお爺ちゃんも…。

この後、『春』など数曲を合唱して、今年のお花見は、終わりました。(山本 祥治)

「ジュニア」 オレンジカフェ」報告

第5回は3月4日（日）に開催され、68人が参加しました。ミニ講話は民医連第二中央病院院長の磯野理さんによる認知症予防について話して頂きました。認知症はアルツハイマー病や血管性疾患などの病気による症状の総称で、治る認知症も紹介されています。予防には地中海食や赤ワインが良いとのこと。音楽タイムは香山ファミリー4人による器楽四重奏で、楽器の説明も交え、また演奏に合わせて参加者で楽しく歌いました。

第6回は4月1日（日）に開催され、40人が参加しました。ミニ講話は歯科衛生士の岩崎香代さんによる

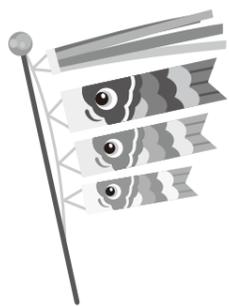


岩手より、東北支援物品販売



橋本大樹さんのギター演奏

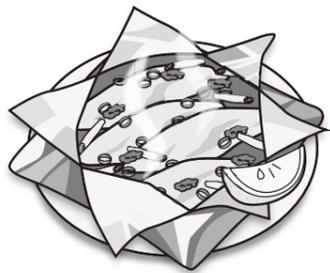
「口腔ケアで誤嚥性肺炎を予防しよう」と題して行われました。□の中はばい菌が一杯とのこと。嚥下のメカニズムの説明や、誤嚥性肺炎を起す危険について分かりやすい説明に参加者はうなずいていました。音楽タイムは橋本大樹さんによるギター演奏に合わせて「南国土佐を後にして」など4曲歌いました。(高木)



大田管理栄養士の料理

鶏肉をワインで風味つけて
さらにわけぎやごまなど和風味を混ぜて焼き上げます。

鶏肉の風味焼き

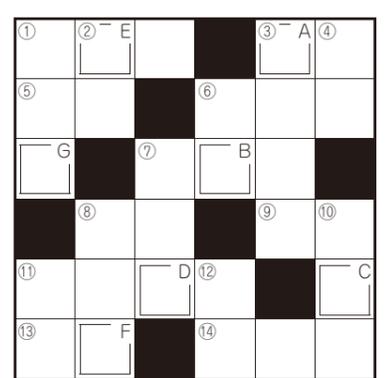


- 材料 (2人分)
- 鶏もも肉.....240g(大身約1枚)
 - ★もも肉のかわりにささ身、胸肉、豚ヒレ肉、豚ロース肉でも
 - 赤ワイン.....小さじ1
 - わけぎ.....80g
 - にんじん.....20g
 - 白ごま.....小さじ2
 - しょうゆ.....大さじ1
 - 砂糖.....小さじ1
 - みりん.....小さじ1/3
 - サラダ油.....小さじ1/4
 - パルメザンチーズ.....小さじ2
 - 七味唐辛子.....少々
 - 油.....小さじ1
 - レモン.....1/4個

- 鶏もも肉は脂のかたまりを切り取り、皮目に金くしか包丁の先で穴を開けて5~6切れのそぎ切りにし、ワインをふりかけておく。
 - わけぎは白いところは長さ3cmに、青いところは小口切りにし、にんじんはすりおろし、ごまは炒って半ずりに。
 - ③の調味料を合わせておく。
 - ①と②、③を混ぜ合わせ、15分おく。
 - アルミケース(または20×20cmのアルミ箔)に油を塗り、④を平らに並べ
- 鉄パンに広げ、180℃のオーブンで4~7分焼く。
- 取り出して器に盛り、レモンを添える。
- *ワインをふりかけると風味付けになると同時に、ワインが酢の役目をして肉が柔らかくなる。
- *アルミケースに並べたら、きちんと包んで焼く。

1人あたり
エネルギー 333Kcal 塩分1.6g

クロスワードパズル



□の7文字でひとつの言葉を作ってください。答えをハガキ・FAX・メール等で送ってください。正解者のうちから抽選で5人の方に図書カード(500円)をプレゼントします。住所、氏名をお忘れなく。余白には『青い空』の感想や意見など、何でも結構です。紙面の都合で一部編集させていただく場合があります。

締め切り 5月末日
前回の答え「タノシイタマリバ」
当選者(清水さん・小島さん・小山さん・中平さん・森上さん)

A	B	C	D	E	F	G

- (タテのカギ)
- 甘く味付けして煮たもの
 - 正でも負でもない数字
 - 校正用に刷ったもの
 - 新しいこと。○○玉ネギ
 - おまんじゅうの中味は
 - トンボの異名
 - 前
 - 密偵、周謀
 - 火の気、○○厳禁
 - 卵の白みにつつまれています

- (ヨコのカギ)
- 驚きあきれてものが言えないさま
 - 昼間がいちばん長い日
 - 柿本人○○、和気清○○
 - 「太陽がいっぱい」主演は○○○・ドロン
 - 杏子とかく果物
 - 乾季↔○○
 - キネズミと呼ばれるかわいい動物
 - 室内の乾燥を防ぐため湿度を保つ電気製品
 - 帰りみち
 - 過去→現在→○○○

宛先 〒617-0002 向日市寺戸町殿長37
乙訓医療生協「青い空」編集委員会 FAX: 075-921-0667
メール: info@otokuni-hcoop.com

わたしたちの「たまり場」
たまり場の数がこんなにあるとは知りませんでした。人との出会いを大切にしたいですね。
(向・寺戸町 清水 孝子)

膝が痛い。歩くのが歩かないと、もっと痛くなる。無理は禁物、しかし小々の無理は必要では?このくり返し、ですね。ヤダヤダ。
(長・井の内 中平 一三)

拙文を採用して貰い、サロンなどで出会う人に載って居たよと言われます。そして続けて行つてねと。クイズや短詩文を投稿するのが老いの生き甲斐にしています。
アルミ箔の裏を綺麗に洗って鶴を折っています。広島へと思っています。市役所でも引き受けて貰えますが、羽根を広げた物は場所を取って嫌がります。心を込めて折り焼却します。
(長・神足 関 剛)

1月25~28日に辺野古新基地反対という事で、キャンプ・シユワブ前座り込みと名護市長選支援に行つてきました。選挙結果は大変残念でしたが、落ち込んでいた時間はないので、10代・20代の若者の意識にも気を配りつ



読者のひろば

つ行動しなければと考える今日この頃です。
(西京・大原野 小島 政雄)

健康づくり講座(倉田医師)の受講をする予定でしたが急用が出来不参加になりました。次回には必ず参加したいと思っています。
(向・森本町 糸井 光枝)

医療生協には沢山たまり場があるんですね。知りませんでした。歩いて行ける場所にそういう場があることが大事ですよ。立派な建物よりも。空き家もふえていくことだし、もっと場ができるといいですね。
(向・森本町 由良 緑)

3月に姫路から京都にやってきました。早速生協に加入し、健康体操、たまり場、麻雀と加入させて頂きありがとうございます。これからも生協の集会には参加させて頂きます。
(西京・下津林 小山 美智)

虹のギャラリー展示

- 5月 クリスタル(子師謙治さん) / 水彩画
- 6月 上田禧子さん / 仏画、塗り絵

展示場所は医誠会診療所1階です。

随筆

おかしいなあ!!
我が国の予算

山本 繁

第2回

我が国の一般会計予算の総額は、2018年度において、92兆7128億円と超大型と説明されていますが、財源内訳では、歳入予算の約3分の1は借金で、歳出予算の約4分の1は借金返済費です。自転車操業でも返済不可能な借金漬けです。荒っぽい計算ですが、その差額の約10兆円は、毎年代の負担として残り続けます。子や孫に借金返済を求め「未来依存症」です。財務省の役目は、確実な収支の確保と不要不急な歳出を抑える「治療をする」ことですが、この予算内容を見ると、任務放棄です。

歳入では、アベ政権に忖度して、法人税を下げて借金と消費税に依存しています。税収を増やして、財政難を克服する努力の痕跡すら見えません。

歳出では、医療・介護などの社会保障費において、予算編成前から「自然増分」6300億円が4997億円に圧縮され、その影響で生活保

護費が約166億円も削減です。しかし、防衛省の予算を見ると、新規事業として、護衛艦の建造費922億円(2隻)や弾道ミサイル防衛関連経費1365億円等が計上されています。朝日新聞は、陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」が2基導入されれば、今後約2000億円必要であるが、日米が共同開発した新型ミサイルの発射実験は一度失敗したと報道しています。そんな迎撃ミサイルが必要でしょうか。

国民には我慢の暮らしを強いるが、防衛費には大盤振る舞い。こんな矛盾した歳出予算が認められるのは、おかしな政治の結果です。

皆さんには、防衛省が発行している「我が国の防衛と予算(案)」(平成30年度版)の一読を勧めます。主要な装備品等の一覧表を見れば、借金までしてアメリカ製品を買わされる様子が一目瞭然です。国民主権の立場から、私たちは憤る時と思います。



ここにこオレンジカフェのご案内

認知症や家族の方、認知症に関心のある方は是非ご参加下さい。楽しい集まりです。

第7回 5月6日(日) 10時~11時45分
健康体操・ミニ講話「お薬の話」・腹話術・喫茶タイム

第8回 6月3日(日) 10時~11時45分
健康体操・ミニ講話「後見制度について」・ピアノ演奏・喫茶タイム

いずれも、参加費200円(お薬学)・予約不要・どなたでも参加可
※ここにこオレンジカフェお手伝いして頂く方募集しています。

連絡先 ここにこオレンジカフェ実行委員会 高木 090-8528-0844

乙訓医療生協
これからの予定

- 各支部総会
- ※支部ニュース参照
- 5月12日(土) 14時~15時 支えあいの会総会
- 5月20日(日) 大山崎支部 健康まつり
- 6月17日(日) 13時半~ 通常総代会
- 6月23日(土) 平和行進(乙訓)



3向支部

由良 緑さん(66)

幸か不幸か、手のかかる孫もいないし、4人の親も見送ったし、これまでお世話になった同僚や友人、近所の方々に少しでもお返しができたらいいなと思っています。

昭和26年、京丹後市弥栄の生まれ。高校は峰山でした。プロ野球の野村監督の母校です。最近「野村記念館」ができました。今度帰郷のときは寄ってみようと思っています。弥栄は海がなく、海水浴には時々行くくらいで、近くの山や川が遊び場でした。わたし運動が苦手で、運動会の日がいやでいやで(笑い)

楽しい子どもたちとの 触れあい

18歳のとき向日市へ。60歳の定年まで乙訓地区の小学校で教師を務め



ました。その後今も5向小で週2回、図書支援員として働いています。1万冊ある図書室の管理、本の修理、買う本選びとけっこう忙しいですが、本好きのわたしにはとても楽しい仕事です。休み時間になると「今日はきてたんやね」と子どもらが覗きにきます。保健室と同じく彼らの息抜きの場になっています。毎日あるといいのですが、4時になったら「お先に」と帰ります。先生方のうらやましげな視線を浴びながらね。最近の先生はたいへんです。会議に追われ自分のやりたいことができないの声を聞きます。

図書支援員と並行して4年ほどへ

ルパーをしたことがあります。これもお返しのお気持ちからです。他人の家に入るのたいへんさ、気づかいの勉強をさせてもらいました。

わたし、人がいいのかのんびり屋で決断力がないんです。ピシッ決めて実行する人がうらやましかったです。そんな人が上の方には受けがよかったです。

フットワークは軽い方で管理を頼まれていた空き家で健康マネージャー、ゲートボール、3年前から退職教職員会の人と手品も。道具は買うと高いので手作り、これがけっこう楽しいのです。お花は現役のころからもう数十年になります。JR向日町

駅近くの公園でラジオ体操をやっているグループがあり参加しています。冬の6時半は真つ暗で顔も見えませんが、医療生協には古くから入っているのですがきっかけは忘れました。みなさんががんばっていますね。わたしもできるところから協力していきたいと思っています。(清原)

編集 雑感

3月2日、朝日新聞の「森友文書書き換えの疑い」以来1カ月余り、ないことになってきた公文書が次々に出てきた。4月10日には、加計学園に関して首相秘書官が「首相案件」であると言った文書の存在を報道している。

安倍昭恵夫人が森友に、安倍首相が加計に関与していることが明らかになって来た。昨年2月、安倍首相が「もし自分や妻が関与していたら、総理も議員も辞める」と明言してから、各省庁は混乱を極めている。

彼が国を私物化し、行政の長としての役割を放棄していることとの責任は重い。首相であり続けることだけが目的になってしま、都合の悪いものを見ようとし、都合の悪いものを見ようとし、自己崩壊に向かうはずだ。まして、シビリアンコントロールを失った自衛隊を、集団的自衛権のもとでアメリカ軍と行動を共にする自衛隊を、憲法に明記させてはならない。私は彼に「いつやめるのですか」と問いたい。(三好)

乙訓医療生活協同組合

〒617-0002

京都府向日市寺戸町殿長37番地 TEL・FAX 075 (921) 0667

こんな場合にはご連絡ください

*転居した、電話番号を変更した、同居家族が変わった時
*組合員証を紛失してしまった時

発行責任者
田中 とみ子

組合員総数 6,464人
出資金総額 219,346千円
(2018年4月1日現在)